事例No.	2741
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	山岸　義浩

事例区分	地域活性化

タグ	・関係人口 ・ICT

事例種類	地域資源の活用

事例内容・タイトル

山岸　義浩

出典

令和２年度ふるさとづくり大賞事例集

個人表彰

山岸　義浩　　高知県須崎市

地域経営改革　地場産品発掘・ﾌﾞﾗﾝﾄﾞ化　定住促進　観光振興・交流

概　　要

生活様式の変化、輸入品の増大によって100年続けてきた日本唯一の虎竹林経営、竹製品製造が行き詰まり社員数を半分にするも借入金が膨らみ倒産寸前に追い込まれた。新たな販路を模索するも何をやっても失敗続き、いよいよ事業継続が不可能という時にインターネットに出会い、何とかネットショップを開設。自分達にしか出来ない情報発信で最盛期の売り上げまで回復する。



【2001年よりインターンシップを開催】

評価された点

・1999年以来の長期にわたる活動。ネット社会の申し子的な活動は他のモデルとなりえる。
・竹製品の製造が行き詰ったのちも、インターネットを活用しながら、様々な情報発信を行い、竹製品の開発を行いながら、楽しみつつ豊かに地域の資源を活かしたビジネスを展開している点は高く評価できる。
・衰退する産業でありながら、ECをたくみに活用し、事業を継続している。加えて、新たな着眼点で、地域の宝である虎斑竹の存続並びに世界に向けた発信にまでつなげている点を評価。



【地元若者の雇用】



【第11回世界竹会議(11th World Bamboo Congress Mexico)にて
竹虎四代目がKeynote Speaker（基調講演）として登壇】